

記者発表（発表・資料配付）					
月／日 （曜日）	所属名		TEL	発表者名 （担当班長名）	その他の配布先
2／20 （木）	運動部	体育保健課 学校体育班	078-362-3787 （内線）5776	山根 尚 （織邊 剛）	なし
	文化部	高校教育課 生徒指導班	078-362-3778 （内線）5742	西田 利也 （富永 和典）	

令和元年度県立高等学校部活動指導者表彰について

1 主 旨

県立高等学校の運動部・文化部活動の普及・振興発展に顕著な功績があり、他の模範となる指導者を教育長が表彰し、その貢献をたたえる。

2 受賞者

《運動部》 全国高等学校総合体育大会や全国高等学校ハンドボール選抜大会において、初出場を果たした教諭、計3名を表彰する。

番号	氏 名	所属	部活動名	表彰の対象内容（上段：表彰対象大会、下段：指導内容）
1	たかはし ひでおき 高橋 秀興	西宮	陸上競技	令和元年度全国高等学校総合体育大会出場 走運動や競歩動作の向上のため、指導方法を自ら研究し、男女合わせて3名の全国高校総体出場を果たした。 また、ノー部活デーを火曜・日曜に設定し、適切な休養日を設けている。
2	きたやま りきや 北山 力也	明石	ハンドボール	平成30年全国高等学校ハンドボール選抜大会出場 生徒の意欲・研究心を大切に活動し、自主性を重んじた指導を行っている。また、対話を重視した指導を行い、生徒との信頼関係も厚い。 ノー部活デーを火曜・日曜に設定し、考査前や長期休業中には連続した休養日を設けている。
3	おがわ あつし 小川 厚	東播工業	フェンシング	令和元年度全国高等学校総合体育大会出場 専門ではないが指導方法を自ら研究し、全国大会出場まで生徒を育てた。 ノー部活デーを水曜・日曜に設定し、適切な運動部活動を行っている。

《文化部》 全国高校放送コンテストや全国高等学校総合文化祭等において、優勝や初出場等を果たした教諭、計7名を表彰する。

番号	氏 名	所属	部活動名	表彰の対象内容（上段：表彰対象大会、下段：指導内容）
1	おおえ しんり 大江 真理	東播磨	放送部	令和元年度第66回NHK杯全国高校放送コンテスト ラジオドキュメント部門 文部科学大臣賞（優勝） 平成12年度から現在に至るまで、県視聴覚部会放送文化部門部長及び県高文連放送文化部門委員長等の要職を歴任し、全県への指導力を発揮している。平日は部内の部門毎に必ず1日はノー部活動デーとしており、休業日は日曜日をノー部活動に設定して活動している。
2	みやもと たかし 宮本 隆史	西宮	ビジネス ライセンス部	令和元年度第66回全国高等学校珠算・電卓競技大会 珠算の部 団体総合競技 優勝 競技の技術的指導はもとより、礼儀やマナー等の接遇に関するビジネス教育についても重点的に指導している。高い指導力を有し、平成26年から兵庫県商業教育協会幹事を務めている。平日は火曜日を、休業日は日曜日をノー部活動デーに設定して活動している。
3	むくら みちよ 篠倉 充代	長田	音楽部	令和元年度第72回全日本合唱コンクール全国大会 初出場 県高文連合唱部門で事務局を9年、理事を3年務めている。全国高文連主催の講習会に参加し、県内指導者の指導力向上に貢献している。平日の1日を休養日とし、休業日は原則部活動を行わず、大会や招待演奏がある場合は翌日を休養日に設定して活動している。

番号	氏名	所属	部活動名	表彰の対象内容（上段：表彰対象大会、下段：指導内容）
4	木藤 智子 きとう ともこ	神戸	かるた部	令和元年度第41回全国高等学校選手権大会団体戦 初出場 令和元年度第43回全国高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門 出場 生徒の長所をよく把握し、適切な指摘を行うことで、生徒の主体性を伸ばし、生徒自らが考えて部活動に取り組むように指導している。平日は月曜日を、休業日は土日ともノー部活動デーに設定して活動している。
5	中山 英樹 なかやま ひでき	社	美術部	過去10年（H22～23、25～R1）全国高等学校総合文化祭 美術部門出展 生徒の自主性を尊重し、絵画のみでなく様々な作品を生徒に制作させることによって生徒の特性を把握し、個性を伸ばしている。平成29年度から美術・工芸部会（高文連部）東播支部代表理事を務めている。平日は火曜日を、休業日は日曜日をノー部活動デーに設定して活動している。
6	植野 祐一 うえの ゆういち	尼崎稲園	将棋囲碁部	平成29年度第41回全国高等学校総合文化祭将棋部門女子団体戦 初出場 令和元年度全国高等学校文化連盟将棋新人大会 女子個人戦出場 令和元年度第43回全国高等学校総合文化祭将棋部門 女子団体戦 出場 平成27年度より県高等学校将棋連盟の役員として各種大会の企画・運営に尽力してきた。また平成28年に兵庫県で開催された近畿総文将棋部門の企画・運営を担当した。平日は火曜日、木曜日及び第2・4月曜日をノー部活動デーに設定して活動している。
7	西川 哲 にしかわ ちし	伊丹	放送部	平成29年度第64回NHK杯全国高校放送コンテスト 3部門 初出場 平成30年度第65回NHK杯全国高校放送コンテスト 3部門 出場 令和元年度第66回NHK杯全国高校放送コンテスト アナウンス部門 出場 大会以外にも伊丹市、FMいたみ等との地域連携活動を実施している。高い指導力を有し、平成18年度から6年間県視聴覚部会放送文化部門理事を務めた。平日は火曜日を、休業日は日曜日をノー部活動デーに設定して活動している。

3 表彰式

- (1) 日時 令和2年3月6日（金） 15:00～16:00
- (2) 場所 兵庫県民会館 7階「鶴」